

令和8年度一般会計補正予算 全会一致で可決

補正予算第1号

指定ごみ袋購入事業

Q 予算不足になった経緯は。

A 中東情勢の悪化に伴う原材料価格の高騰や輸送コストの上昇が、当初の想定を大幅に上回り入札が不落となった。指定ごみ袋の在庫切れを回避するため、年度内に速やかに再入札を実施する必要がある。

Q 発注された場合の納期に見通しは立っているか。

A 現在の国際情勢を考えると期日どおりの納入を保証することは困難である。しかしながら、事業者側も安定的な供給ができるよう資材の確保に努めるとともに、ごみ袋の原料を一部変更しリサイクル原料の使用比率を上げるなどして、対応すると聞いている。

Q 指定ごみ袋の値上げについての考えは。

A 中東情勢の影響を受けて見直しを図るものではなく、昨年度から一般廃棄物処理基本

計画の見直しに合わせ検討を重ねてきており、来年度から一部のごみ袋の手数料改定に向けて準備を進めている。



不動産鑑定手数料

Q 繁藤わかふじ団地の分譲価格見直しの経緯と今後の見通しは。

A 平成15年度の方譲開始から現在に至るまで全14区画中12区画が残っている。現在の地価水準に合わせた適正な価格を算出した上で販売価格を改定し、空

き家バンクのホームページ等で周知を図り販売促進を行う。

農業後継者推進事業費補助金

Q 事業内容は。

A 将来にわたり地域農業の担い手となる経営体の継承を促進するため、従来の国・県の

制度（50歳未満対象）ではカバーしきれない60歳以下の就農希望者も対象に含め、実効性の高い支援体制を構築するもの。

Q 月額8万円の根拠は。

A あくまでも生活費の一助というスタンスで設定した。



繁藤わかふじ団地

補正予算第2号

副業人材マッチング支援事業

Q 事業を導入する理由は。

A 市内企業の経営課題の解決に資する専門人材の確保に向けた新たなモデルを構築する

もの。市内企業3社をモデルケースとして課題分析からマッチング、活用後の伴走支援までを一体的に実施する。

集落活動センター奥物部推進事業費補助金

Q 7月から正規職員1人を新規雇用する理由。

A 地域の生活機能を維持し、安定した活動を継続するためには現在の業務量に見合った体制の強化が不可欠であると判断している。

Q 具体的にどのような業務を担当するのか。

A 中山間地域直接支払制度の事務受託に伴う会計管理や実績報告等の事務（補助金対象外）、年間40件に及ぶ大小さまざまなイベント運営のサポートや関連施設の経理事務、J A大板給油所閉所後の灯油配送に対する住民ニーズへの対応を担当する。

キャッシュレス利用促進事業費補助金

Q 事業内容とスケジュールは。

A 地域電子マネーkamicaを活用した物価高騰対策および利用促進を図るため、15%還元キャンペーンを8月中旬から9月末にかけて実施予定である。



kamicaカード

Q 還元率15%の根拠は。

A 昨年度に実施した還元率10%の還元キャンペーン利用実績を踏まえた結果、市民への経済的支援と購買意欲の喚起、地域経済の活性化および好循環を創出するため、15%に引き上げた。

排水ポンプの更新

Q 修繕箇所と劣化の状況は。

A あけぼの街道アンダーパス（市道との交差部）の排水ポンプは設置から25年以上が経過し、本体のさびや腐食など著しく老朽化している。市道西ノ溝二ツ川線のポンプ2台、市道お婉堂通りのポンプ1台を交換し浸水被害を未然に防ぐ。



あけぼの街道排水ポンプ

用し業務改善を行う事業である。

Q 具体的な取り組みは。

A 大板小・中学校において、教職員の校務利用に特化して生成AIを検証する。校外学習の行程案、テスト問題や保護者に向けた文書のたたき台作成、週案の検討など、戦略的に活用し業務の質的転換を図る。

教育費寄附金

Q 10万円の寄附とは。

A 香北町永野の方から「香北町の福祉事業に活用してほしい」との申し出があり、美良布保育園の運営に活用する予定である。



生成AIパイロット校事業

Q どのような事業か。

A 教職員の働き方改革の一環として、生成AIを日々の校務に活

<事業イメージ>

